

別記様式第1号の2の2の2の2 (第4条の2、第51条の11の3関係)

① 統括 防火 防災 管理者②選任(解任)届出書

③ 令和〇年〇月〇日

吉川松伏消防組合消防本部
消防長 殿

④ 管理権原者
住所 吉川市〇〇番地
氏名 (株)吉松商事 代表取締役 吉松太郎
(法人の場合は、名称及び代表者氏名)
電話番号 048-982-3931

下記のとおり、⑤統括 防火 防災 管理者を選任(解任)したので届け出ます。
記

防火対象物 <small>又は他の工作物</small>	所在地	⑥ 吉川市大字会野谷481番地			
	名称	⑦ 〇〇ビル		電話 048(982)3931	
	用途	⑧ 複合用途	令別表第1	⑨ (16)項イ	
	種別	⑩ <input checked="" type="checkbox"/> 甲種 <input type="checkbox"/> 乙種	収容人員	⑪ 400人	
統括防火・防災管理者	選任	氏名(フリガナ)	⑫ 消防 二郎 (ショウボウ ジロウ)		
		住所	⑬ 〇〇市〇〇町××番地		
		選任年月日	⑭ 令和〇年4月1日		
	資格	講習	種別	⑮ <input checked="" type="checkbox"/> 防火管理 (<input checked="" type="checkbox"/> 甲種 <input type="checkbox"/> 乙種) <input type="checkbox"/> 防災管理	
			講習機関	⑯ 一般財団法人 日本防火・防災協会	
			修了年月日	⑰ 令和〇年〇月〇日	年 月 日
		その他	⑱ <input type="checkbox"/> 令第3条第1項第()号()		<input type="checkbox"/> 令第47条第1項第()号
⑲ 規則第2条第()号			<input type="checkbox"/> 規則第51条の5第()号		
解任	氏名	⑳ 消防 一郎			
	解任年月日	㉑ 令和〇年3月31日			
	解任理由	㉒ 人事異動のため			
その他必要事項		㉓			
受付欄*		経過欄*			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 印のある欄については、該当の印にレを付けること。
3 統括防火・防災管理者の資格を証する書面を添付すること。
4 ※印の欄は、記入しないこと。

[統括防火・防災管理者選任（解任） 届出書記入要領]

項 目		記 入 要 領	
①防火・防災		「防火・防災」のうち、該当する項目の□印にレを付けます。	
②選任・解任		「選任（解任）」のうち、該当しない文字を一で消します。 同一の届出書で選任と解任を行うときは、そのままにします。	
③年月日		届出書の提出年月日を記入します。	
④管理権原者	連名の場合	「別紙のとおり」と記入し、別紙（管理権原者一覧）に当該防火対象物又は建築物その他の工作物の管理について権原を有する者の住所、氏名を記入します。法人の場合は法人の住所、名称及び代表者の職・氏名を記入します。	
	主要な者等の場合	主要な者等の住所、氏名を記入します。法人の場合は法人の住所、名称及び代表者の職・氏名を記入します。この場合も別紙（管理権原者一覧）を添付してください。	
⑤防火・防災		「防火・防災」の文字については、該当する項目の□印にレを付けます。 「選任（解任）」のうち、不要の文字を横線で抹消します。 同一の届出書で選任と解任を行うときはそのままにします。	
防火対象物又は建築物その他の工作物	⑥所在地	当該防火対象物の所在地を記入します。	
	⑦名称	「〇〇株式会社〇〇ビル」等、当該防火対象物又は建築物その他の工作物の名称及び電話番号を記入します。	
	⑧用途	当該防火対象物又は建築物その他の工作物の用途を政令別表第1に掲げる用途等により「工場」、「事務所」、「複合用途」の要領で記入します。	
	⑨令別表第1	前⑧の欄に記載した当該防火対象物又は建築物その他の工作物の用途を政令別表第1に掲げる用途区分及び項区分に従い「(12) 項イ」、「(15) 項」、「(16) 項イ」の要領で記入します。	
	⑩種別	政令第3条の防火対象物又は建築物その他の工作物の区分の該当の□印にレを付けます。	
	⑪収容人員	規則第1条の3の算定基準により算定した防火対象物又は建築物その他の工作物の全体の収容人員を記入します。	
統括防火・防災管理者	選任	⑫氏名	統括防火・防災管理者となる方の氏名を記入します。
		⑬住所	統括防火・防災管理者となる方の住所を記入します。 (住民登録をしている住所)
		⑭選任年月日	管理権原者から当該防火対象物又は建築物その他の工作物の統括防火・防災管理者として指名選任された年月日（又は届出年月日）とします。
		⑮種別	該当する講習種別の□印にレを付けます。
		⑯講習機関	「一般財団 日本防火・防災協会」「〇〇消防本部」等、防火・防災管理講習を受けた機関名を記入します。
		⑰修了年月日	講習を受けた修了証に記載されている年月日を記入します。再講習を受講している場合は最後に受講した修了証に記載されている年月日を記入します。
		⑱その他	講習修了以外の資格者で選任する場合の根拠法条及び資格内容を記入します。 例：規則第2条第1号(安全管理者)
	解任	⑲氏名	前記選任の例により記入します。
		⑳解任年月日	
㉑解任理由		「転勤」、「退職」など具体的に記入します。	
㉒ その他必要な事項		1 新たに統括防火・防災管理者が必要になった理由等を簡記します。 「平成24年法改正、新築、増改築、従業員の増加、収容人員の増加」等 2 委託選任の場合は、「選任種別」を記入します。「外部委託選任」等 3 その他必要な事項を記入します。	

※※届出書には、統括防火・防災管理者の資格を証する書面等を添えて届出する必要があります。